

「縄文銀座きたもと」を軸とした歴史文化の魅力発信・向上事業(北本市)

【目的】 縄文を中心として北本の歴史文化を市内外にPRすることで、市外の方には北本市の古代から住む場所として選ばれ続けてきた所以を知ってもらい、市民には長い歴史のあるまちに住む誇りを感じていただき、移住・定住者の増加を図る。

【概要】 日本文化を気軽に楽しめることで若い世代に人気のwebメディアと組み、全国でも屈指の縄文遺跡の密度を有する北本の縄文文化を中心にPR、知名度向上を図る。

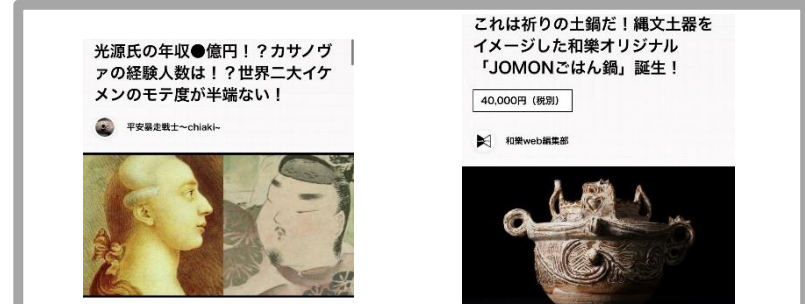
1 オリジナル縄文アイテムの開発とストーリー配信(113万円)



「荒川の土で作る縄文土鍋」
→ 開発ストーリーをweb記事配信。
(ふるさと納税のレアな返礼品に採用)

市内で出土した土偶がモチーフ
「あいすきたもっくん(氷偶)」
→ 物語としてWeb展開

2 WEB連載記事「北本、奥の細道」(67万円)



web連載記事 10本以上
テーマ案「縄文時代から災害に強い町？北本ってどんなところ？」、
「渡辺華山と滝沢馬琴も訪れた日本五大桜 石戸蒲桜」etc.

3 ライブ動画配信・SNSでの拡散(20万円)



ライブ動画配信: オンラインツアー(60分1本)
案 関東最大級の環状集落を歩く etc.

告知をfacebookフォロワー8万人へ12回配信
(その他インスタグラム、ツイッター等)

令和4年度～：更なる魅力の展開



- ・更なる縄文アイテムの開発(ふるさと納税返礼品に)
- ・森めぐりなど既存のシティプロモーション事業「&green」との連携(縄文の食体験ブース出展等)

要望額: 100万円(総事業費: 200万円)